

大会プログラム

第1日 5月14日(土)

- 12:00 受付開始
- 13:30 開会の辞(講堂) 大会実行委員長 松原正毅
- 13:40~15:10 パネル1(講堂:一般公開)「メディアの見た中東の20年」
パネリスト
平山健太郎(元NHK解説委員)
広河 隆一(フォトジャーナリスト)
モスタファー・レズラーズィー(元アル・ジャジーラ東京支局長)
司会・レスポネント: 酒井啓子(日本貿易振興機構アジア経済研究所)
- 15:10~15:30 休憩
- 15:30~17:15 パネル2(講堂)「中東研究の大技・小技」
パネリスト
大塚和夫(東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所): 人類学
高階美行(大阪外国語大学): アラビア語学・教育
堀川徹(京都外国語大学): 歴史
司会・レスポネント: 西尾哲夫(国立民族学博物館)
- 17:30~18:20 日本中東学会総会(講堂)
- 18:30~20:00 懇親会(レストランみんな)
参加費 5000円(学生 3000円)を大会受付にてお支払ください。

第2日 5月15日(日)

研究発表 午前と午後を通じて5つの部会を予定、発表時間30分、質疑10分
(博物館2Fの各セミナー・ルーム)

受付開始 9:30~
午前の部 10:00~12:10
昼休み 12:10~13:00
午後の部 13:00~16:50(休憩 15:10~15:25)

大会参加者には、参加費(1000円)と引き換えに、各発表者から提出された要旨をまとめた冊子(日本語/英語)をお渡しします。

研究発表

分科会 1 (第3セミナー室) Section 1, Seminar Room No. 3

- 10:00~10:40 宮崎 元裕 (京都大学研修員)
「トルコにおける大学入試：高校間の入試結果の差異に注目して」
- 10:45~11:25 丸山 英樹 (国立教育政策研究所国際研究・協力部)
「現代トルコの学力問題と教育改革」
- 11:30~12:10 森田 豊子 (大阪外国語大学・鹿児島大学非常勤講師)
「ハータミー期イランの学校教育における教師の役割の変化」
- 12:10~13:00 昼休み Lunch Break
- 13:00~13:40 小島 宏 (国立社会保障・人口問題研究所)
「在日外国人『ムスリム』の人口学的特性の変動」
- 13:45~14:25 飛奈 裕美 (京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科博士課程)
「インティファード期パレスチナの社会変容と『子ども』のポリティクスとその可能性」
- 14:30~15:10 Hee Soo Lee (Department of Cultural Anthropology, Hanyang University)
“The 9. 11 Event and New Approach to Islam and the Middle East in Korean Society”
- 15:10~15:25 休憩 Break
- 15:25~16:05 武石 礼司 (富士通総研経済研究所主席研究員)
「サウジアラビア経済の構造分析」
- 16:10~16:50 上山 一 (一橋大学大学院経済学研究科博士課程)
「イスラム銀行論：無利子金融の実態について」

分科会 2 (第4セミナー室) Section 2, Seminar Room No. 4

- 10:00~10:40 井家 晴子 (東京大学大学院総合文化研究科博士課程、日本学術振興会特別研究員)
「移民と『ジャムイーヤ (Jam'ya)』：モロッコ王国における NGO の発展と背景」
- 10:45~11:25 若松 大樹 (上智大学大学院外国語学研究科博士課程)
「現代トルコにおけるアレヴィーリッキ：ネヴルーズ祭を通して」
- 11:30~12:10 今堀 恵美 (東京都立大学大学院博士課程)
「ウズベキスタン商業刺繍屋の活動：ブラハ州ショーフィルコーン地区を事例として」
- 12:10~13:00 昼休み Lunch Break
- 13:00~13:40 上野 雅由樹 (東京大学総合文化研究科博士課程)
「オスマン帝国下のアルメニア教会における司祭叙階問題」

- 13 : 45 ~ 14 : 25 宇野 陽子 (津田塾大学大学院国際関係学研究科後期博士課程)
「第一期トルコ大国民議会における反主流派『第二グループ』: 1923 年選挙を中心に」
- 14 : 30 ~ 15 : 10 黛 秋津 (日本学術振興会特別研究員)
「国際政治から見たバルカン在地勢力: 18 世紀末のドナウ岸都市ヴィデインのアーヤーンを例として」
- 15 : 10 ~ 15 : 25 休憩 Break
- 15 : 25 ~ 16 : 05 Arezoo Fakhrejehani (東京工業大学大学院博士課程)
“System of Islamic Tax (Vujihat) in Shia: Reviewing the Relation between Individual/Religion/Nation in Modern Iran”
- 16 : 10 ~ 16 : 50 吉村 貴之 (日本学術振興会特別研究員)
「ソヴィエト・アルメニアと在外同胞: 1920 年代初頭を中心に」

分科会 3 (第 5 セミナー室) Section 3, Seminar Room No. 5

- 10 : 00 ~ 10 : 40 茂木 明石 (上智大学大学院外国語学研究科地域研究専攻博士後期課程)
「イマーム・シャーフィイー (767-828) の『聖者』像の形成: 10 世紀から 15 世紀を中心に」
- 10 : 45 ~ 11 : 25 守川 知子 (日本学術振興会特別研究員)
「死者たちの聖地参詣」
- 11 : 30 ~ 12 : 10 橋爪 烈 (東京大学大学院人文社会系研究科博士課程)
「アッパース朝前期におけるバイアとカリフ位」
- 12 : 10 ~ 13 : 00 昼休み Lunch Break
- 13 : 00 ~ 13 : 40 外山 健二 (筑波大学大学院人文社会科学研究科博士課程)
「地図とマジョルカ島: 天上学と地上学の展開」
- 13 : 45 ~ 14 : 25 亀谷 学 (北海道大学大学院文学研究科博士後期課程)
「初期イスラーム時代におけるカリフ概念の再検討: 称号としての『神の僕』を手がかりに」
- 14 : 30 ~ 15 : 10 原山 隆広 (東京大学大学院人文社会系研究科博士課程)
「11 世紀後半における『スルターン』概念の変遷: アッパース朝とセルジューク朝の交渉事例より」
- 15 : 10 ~ 15 : 25 休憩 Break
- 15 : 25 ~ 16 : 05 熊倉 和歌子 (お茶の水女子大学大学院人間文化研究科博士後期課程)
「15 世紀マムルーク朝における私的土地所有の展開と国家政策」

分科会 4 (第 7 セミナー室) Section 4, Seminar Room No. 7

- 10 : 00 ~ 10 : 40 小副川 琢 (東京外国語大学 AA 研共同研究員、放送大学非常勤講師)

- 「内戦終結後におけるヒズブッラーの武装闘争とレバノン政府の対処」
- 10：45～11：25 青山 弘之（JETRO アジア経済研究所地域研究センター）
「シリアにおけるクルド問題：差別・抑圧の『制度化』」
- 11：30～12：10 吉川 卓郎（立命館大学経営学部非常勤講師）
「ヨルダン立法府『改革』の15年：1989年以降の下院における政府介入・調整の構造」
- 12：10～13：00 昼休み Lunch Break
- 13：00～13：40 Ghanim Al-Jumaily (Ambassador of the Republic of Iraq to Japan)
“Toward a Strong Partnership between Japan and Iraq”
- 13：45～14：25 高橋 陽子（早稲田大学人間科学学術院助手）
「戦後イラクの政治勢力とメディア」
- 14：30～15：10 横田 貴之（日本国際問題研究所研究員）
「現代エジプトにおけるムスリム同胞団の諸活動と改革イニシアティヴ」
- 15：10～15：25 休憩 Break
- 15：25～16：05 大島 史（東京外国語大学大学院地域文化研究科博士後期課程）
「トルコ民族主義とイスラーム：1970年代民族主義者行動党のイスラーム政策を中心に」
- 16：10～16：50 Ahmad Kandil（上智大学大学院博士課程）
“The Cooperation between Japan and Saudi Arabia: The Arabian Oil Company as a Case Study”

分科会 5（第 6 セミナー室） Section 5, Seminar Room No. 6

- ＜アラビア語セッション＞ Special Session in Arabic
- 10：00～10：40 Samy Ahmad Sulayman（大阪外国語大学外国人教師）
“Muthaqqaf al-Nahèa al-ʿArabiyya wa-Taʿāqul al-Anwāʿ al-Adabiyya al-î ad#tha f# al-Qarn al-T#siya ʾAshara”（アラブ覚醒（ナフダ）期の知識人と19世紀における近代的文学ジャンルの定着）
- 10：45～11：25 鷺見 朗子（京都ノートルダム女子大学）
“Waʿf al-Im#rah f# S#niyyat Aúmad Shawq#”（アフマド・シャウキーのスイーニーヤにおける建築物の描写）
- 11：30～12：10 Ibrahim Ado-Kurawa（ナイジェリア・カノ州知事特別研究アシスタント）
“Muslim Scholars and Interpretations of Islam in Kano”
- 12：10～13：00 昼休み Lunch Break
- 13：00～13：40 森下 信子（東京大学大学院人文社会系研究科博士課程）
「イスラーム思想 10～11 世紀における寓意的作品：『ケベースの絵馬』とイ

ブン・シーナーの『ヤクザーンの子ハイイ物語』」

13：45～14：25 ギュレチ・セリム・ユジェル（京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究
研究科）

「現代トルコにおけるスーフィー思想家」

14：30～15：10 依田 純和（大阪外国語大学非常勤講師）

「15 世紀東部マグリブ定住民方言の短母音組織の考察：チュニスの Laún
al-> mmah 文献 "al-Jumānah fī dīzālat al-Raḵānah" とマルタの詩 "Cantilena"
を資料として」

15：10～15：25 休憩 Break

15：25～16：05 前田 君江（東京外国語大学 A A 研共同研究員）

「アフマド・シャームルーの『非韻律詩』 sheḵ-e mansur の詩学」

16：10～16：50 森口 明美（大阪外国語大学非常勤講師）

「コーランのアラビア語における条件詞 law の分析：古典アラビア語成立
過程の解明に向けて」